

リサイクルは最後の手段です

4つの「R」のうち、リデュース、リデュース、リユースが大切です

4つの「R」とは、ごみ減量のための大切なキーワードです。
 ① Refuse(リフューズ:断る)、② Reduce(リデュース:減らす)、③ Reuse(リユース:繰り返し使う)、④ Recycle(リサイクル:再生する)の4つがありますが、みなさまには特に、この中の①から③の「R」へのご協力をお願いいたします。リサイクルは、資源を再利用することにはつながりますが、そのためには多くの費用とエネルギーが必要となり、地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素も発生します。リサイクルの前に、できるだけ3つの「R」に取り組み、リサイクルするものを減らしましょう。

1 リフューズ Refuse(断る)

- ・ お出かけの際は、レジ袋や割りばしは断り、マイバッグやマイはしを利用しましょう。



2 リデュース Reduce(減らす)

- ・ 料理は作り過ぎないようにしましょう。
- ・ 「生ごみダイエット」を実践しましょう。
- ・ つめかえのできる商品を選びましょう。



3 リユース Reuse(繰り返し使う)

- ・ リターナブル容器を選びましょう。
- ・ 物は修理して繰り返し使いましょう。
- ・ フリーマーケットやインターネットオークションを活用しましょう。



4 リサイクル Recycle(再生する)

市での資源回収や集団回収を活用しましょう。



集団回収をいじり存じですか？

団体に市に登録し、資源物を回収業者に引き渡すと、引き渡した量に応じて市から「資源物集団回収事業奨励金」が交付されます。町内会や自治会など、おおよそ20世帯以上の営利を目的としない団体であれば参加できます。詳しくは清掃課までお問い合わせください。

集団回収を活用ください

<p>集団回収に参加できる団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狛江市内の自治会や町会など営利を目的としない団体 ・ 世帯数がおおむね20世帯以上 	<p>集団回収で集められるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞紙・雑誌 ・ タンボール等の古紙 ・ 古布・缶・金属 ・ ビン・ペットボトル 	<p>奨励金</p> <p>収集した量に応じて1kgあたり10円を団体にお支払いします。</p>
--	---	--

集団回収の流れ



市

資源回収費用が安くなる。

ごみの分別意識が高まる。

活動団体

活動資金にゆとりができる

地域のつながりができる。

集団回収のメリット